

2025年 11月 17日(月) ～ 21日(金)

CONPASシステムの**動作確認**を実施します

- CONPAS車両が通常車両（CONPAS車両以外）とは異なる車線を走行します。
動作確認期間中の**走行車線にはご注意ください**。
- CONPAS車両がINゲート前でシステム動作確認のため 一時停車します。
ゲート前走行時は、前方車両にご注意ください。
- CONPAS車両（実入搬出）が、専用ゲート（1番ゲート）から入場します。
通常車両は2～8番ゲートから入場してください。

動作確認期間中におけるCONPAS車両の走行車線

通常車両は進行方向左手4レーンを走行してください。
CONPAS車両は右手1レーンを走行します。（北側1レーンは工事期間中、工事車両も走行します。）

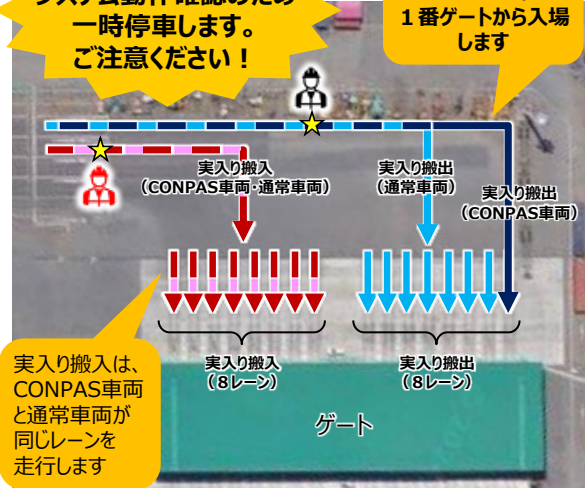


←：実入り搬出（CONPAS車両） ←：実入り搬入（CONPAS車両）
←：実入り搬出（通常車両） ←：実入り搬入（通常車両）

動作確認期間中におけるINゲートの運用

CONPAS車両がシステム動作確認のため一時停車します。
ご注意ください！

実入り搬出は、CONPAS車両は1番ゲートから入場します



実入り搬入は、CONPAS車両と通常車両が同じレーンを走行します

←：実入り搬出（CONPAS車両） ←：実入り搬入（CONPAS車両）
←：実入り搬出（通常車両） ←：実入り搬入（通常車両）

※CONPAS(Container Fast Pass)とは、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることでコンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現することを目的として、国土交通省が開発したシステムです。

● CONPASの取組みに関する問合せ

国土交通省 近畿地方整備局 クルーズ振興・港湾物流企画室 嶋(しま) TEL：078-391-3102
阪神国際港湾株式会社 事業開発部 担当：加計(かけい) TEL：078-855-2240

● CONPASの申請・利用に関する問合せ

阪神港CONPASヘルプデスク TEL：050-5536-7551

● 動作確認に関する問合せ

中央復建コンサルタンツ株式会社 担当：児玉(こだま) TEL：06-6160-4120

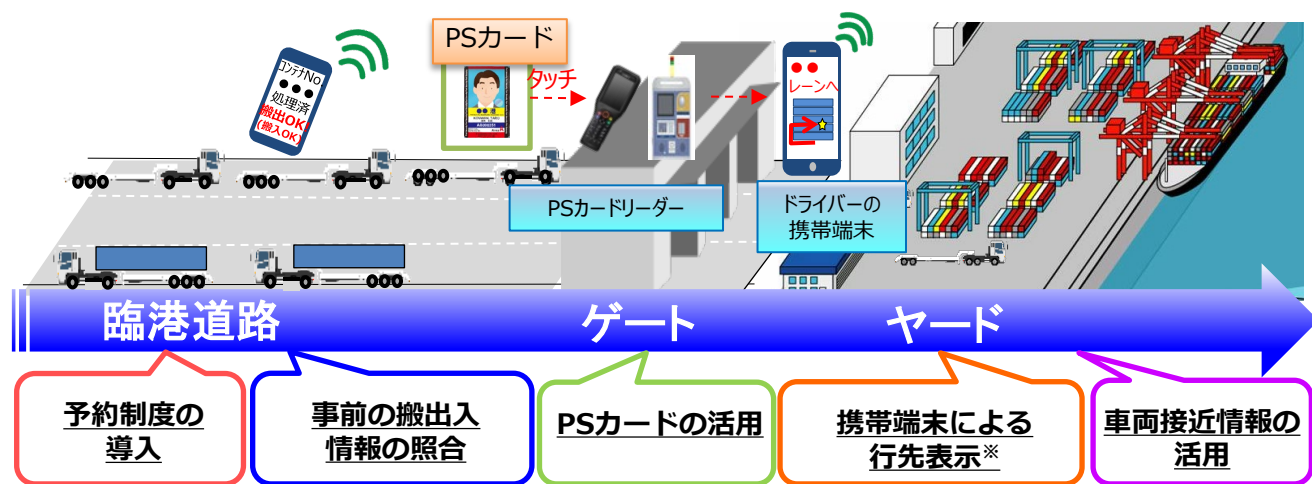
【COMPASについて】

- COMPAS(Container Fast Pass)とは、コンテナターミナルのゲート前混雑の解消やコンテナトレーラーのターミナル滞在時間の短縮を図ることでコンテナ物流の効率化及び生産性向上を実現することを目的として、国土交通省が開発したシステムです。
- 阪神港におけるCOMPASは、令和6年3月29日より大阪港夢洲コンテナターミナル（DICT）、令和7年9月27日より神戸港 PC-18 コンテナターミナルにて運用を開始しております。
- 神戸国際コンテナターミナル（KICT）においては、令和7年度内のCOMPAS導入を目指し、取り組みを進めております。

今後、阪神港におけるCOMPASのご利用を希望される事業者様におかれましては、下記「阪神港COMPASヘルプデスク」までご連絡いただきますようお願いいたします。

阪神港におけるCOMPASのイメージ

※ 阪神港COMPASの独自機能



1 トレーラー到着時間を平準化

2 事前の搬出情報の確認、搬入情報の照合により、ゲートでのトラブルを回避

3 PSカードタッチ処理・携帯端末による行先表示※により、ゲート処理時間を短縮

※ 阪神港COMPASの独自機能

4 COMPASを通じた車両情報等の活用により、ヤード処理を効率化

専用携帯端末に搬出コンテナの蔵置場所表示

【従来のゲート手続(イメージ)】



【COMPAS予約車のゲート手続(イメージ)】

